

2020年度  
能力強化研修

## ジェンダー主流化

- ジェンダー視点に立った COVID-19 対策の推進 -

2020年12月2日（水）～12月4日（金）

## 募集要項



独立行政法人 国際協力機構  
人事部開発協力人材室

※新型コロナウイルス感染予防のため、  
当研修はオンラインで実施予定です。

## はじめに

ジェンダー平等と女性のエンパワメントの推進は、人間の安全保障の視点に基づく公正で持続可能な開発の実現に向けて取り組むべき重要な課題です。国連で合意された「持続可能な開発目標(SDGs)」でも、「ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児のエンパワメントを促進する」ことは独立した開発目標であるとともに、貧困削減や質の高い教育の推進、経済成長、気候変動対策といった、国際社会が目指すあらゆる開発目標の達成においても重要な横断的取り組み課題であることが明示されています。

これまでの国際社会の努力によって、社会におけるジェンダー格差は大きく是正されてきました。しかしながら、依然として多くの国で、性別に基づく差別的な慣行や法律が残っており、女性は自らの生活に影響を及ぼす決定に男性と平等に参加する機会を十分に得られていません。栄養不足や過重労働、教育機会の喪失、高い妊産婦死亡率といった様々な影響によって、女性や少女たちは厳しい状況に置かれています。紛争や災害、感染症拡大などの危機下では、社会の脆弱性が顕在化し、弱い立場にある人々が一層脆弱な状態に追い込まれる傾向がありますが、2019年末から世界的大流行(パンデミック)が始まった新型コロナウイルス感染症(COVID-19)によって、今、女性や少女たちにより深刻な社会的・経済的影響が広がっています。

COVID-19感染拡大とその影響が広がる今、JICAの取り組みにおいては、あらゆる分野の開発事業において、ジェンダー視点に立った取り組みをより一層推進し、女性や少女を取り残さない支援を進めていくことが必要です。ジェンダー平等と女性のエンパワメントを推進することは、「人間の安全保障」の理念の具現化につながるのみならず、経済的合理性があり、経済成長および貧困削減を大きく促進する有効な開発手段でもあります。また、プロジェクト目標の持続的な達成に向けても、また開発効果を最大化し、自立発展性につなげる観点からも重要です。

本年度実施する「ジェンダー主流化」コースは、JICA事業に携わるコンサルタント等の方々を対象に、COVID-19の影響が広がる社会において、ジェンダー視点に立った取り組みを推進していくための実践力を高めていくことを目的として実施します。COVID-19感染がもたらす女性や少女たちへの影響への理解を深めつつ、今後の国際協力事業の計画や実施においてジェンダー視点に立った取り組みを推進していくために必要な知識や、具体的なアプローチ、手法について学んでいきます。皆様の積極的な参加をお待ちしております。

## 1. 応募要件

下記の全ての要件を満たす者とします。

- (1) 専門家・調査団員等として JICA 事業に携わり、ジェンダー視点に立った調査方針や事業計画の検討を積極的に行う意志があること
- (2) 研修の全日程に参加可能であること
- (3) 専門能力・経験：  
分野を問わず、開発途上国での JICA 事業(技術協力、無償資金協力、有償資金協力)の準備調査や実施を中心に実務経験を 3 年以上有すること

## 2. 研修期間、募集人数

- (1) 期間：2020 年 12 月 2 日(水) ～ 12 月 4 日(金)
- (2) 募集人数：30 名程度  
(一般公募による参加者とは別に、JICA 内部からも正規受講者を募集する予定)

## 3. 研修会場

本研修はオンライン(Zoom 使用)で実施予定です。

## 4. 応募方法

以下の(2)に記載されている提出書類を揃え、締切日までに JICA が運営している国際キャリア総合情報サイト「PARTNER」(以下、「PARTNER」という。)から応募してください。応募書類の受付後、応募時に「PARTNER」で指定した本人連絡用 E メールアドレスに対し、受領通知メールと共に応募案件番号(受付番号)を通知します。応募後、3 営業日以内に受領通知が届かない場合は、4 ページ「国際協力人材登録に関するお問い合わせ先」までご連絡ください。

### (1) 「PARTNER」への登録

応募はすべて「PARTNER」経由で行います。応募にあたっては「PARTNER」に国際協力人材登録(簡易登録不可)がなされていることが必須ですので、登録されていない方はまず「PARTNER」での人材登録を行ってください。

※新規登録手続きには、3 営業日程度を要しますので、お早めに登録ください。

「PARTNER」の URL <http://partner.jica.go.jp/>

## 【PARTNER 登録の注意事項】

同じく入力フォーム4ページ目「プロフィールの公開」欄で「希望する」を選択し、公開先には必ず「JICA」を選択してください。

### (2) 応募書類

すべて所定の様式をご使用ください。所定の様式は、JICA ホームページ (<http://www.jica.go.jp/recruit/kyokakenshu/top.html>) からダウンロードしてください。①の履歴書についてのみ、PARTNER から書式をダウンロードして作成してください。

#### ① 履歴書

応募に必要な「専門家履歴書」を「PARTNER」上で作成して提出してください(履歴書への写真添付は不要です)。一般履歴書など他の様式の履歴書は受け付けません。履歴書は、「PARTNER」ログイン後、マイページのメニューから作成できます。

#### ② 推薦書

所属先のある方は必ず所属先の研修参加の了承を得てください。推薦書が用意できない場合は、その理由を記載してください。自営の方や所属先のない方は不要です。所属先にて応募者ご本人が代表を勤めている方も必要ありません。

#### ③ 自己申告書

必ず所定の様式を使用して提出してください。なお、合理的な配慮が必要な方は自己申告書の該当項目(6項目目)に必ず記載をお願いいたします。

### (3) 応募

応募期間内に「PARTNER」の応募画面から応募してください(予め応募書類をご用意してください)。

- ① 以下の URL から「PARTNER」にアクセスし、画面右上の“ログイン”をクリックして「PARTNER」にログインします。

「PARTNER」の URL <http://partner.jica.go.jp/>

- ② 「研修セミナー情報」画面から該当のセミナー情報を検索し、「この案件に応募する」をクリックしてください。
- ③ 上記(2)の応募書類を添付してください。

**【国際協力人材登録に関する問い合わせ先】**

独立行政法人国際協力機構 PARTNER 事務局

以下URL、PARTNERホームページの「お問い合わせ」からお願いします。

<https://jicaps.secure.force.com/inquiryedit>

**5. 応募締め切り**

締切日： **2020年10月5日（月）12：00 必着**

**6. 選考結果の発表**

応募書類を審査の上、**2020年10月30日（金）**を目途に、下記の「PARTNER」のマイページ上で合格者の応募案件番号（受付番号）を発表します。「PARTNER」にログインし、マイページの「PARTNER からのお知らせ」をご確認ください。書面による通知及び JICA ホームページ上では発表しません。

ご自身の応募案件番号（受付番号）は受領通知メール、又はマイページ「メールボックス」の「受信 BOX」で「【PARTNER】公募案件への応募送信完了のお知らせ」を参照ください。

なお、選考結果に関する個別のお問い合わせには一切お答え出来ませんので、あらかじめご了承ください。

「PARTNER」の URL <http://partner.jica.go.jp/>

## 7. 研修概要

### (1) 目的

ジェンダー視点に立った COVID-19 対策推進の重要性と、その実践手法について理解する。

### (2) 日程

日	時間	講義・演習名
12月2日 (水)	午前	(講義) 「ジェンダー視点に立った COVID-19 対策の推進の重要性」
	午後	・「ジェンダー主流化」とは：その意味・意義、進め方
12月3日 (木)	午前	(講義と演習) ジェンダー視点に立った計画立案① ～ジェンダー分析～
	午後	(演習) ジェンダー視点に立った計画立案② ～ジェンダー視点に立った COVID-19 対応の強化に向けて
12月4日 (金)	午前	経験の共有と意見交換
	午後	事例紹介 ジェンダー平等と女性のエンパワメントの推進に向けた JICA の取り組み 研修の全体の振り返り 閉講

※ 講義時間は 9:30 ～16:30 を予定していますが、本日程は暫定版のため、変更の可能性あります。

## 8. 修了証の発給

全日程を修了された受講者へ、研修修了証書をお渡しします。

## 9. 受講料

無料

## 10. 留意事項

- (1) 研修期間中の盗難、紛失、事故等については、JICA は一切責任を負いません。予めご了承ください。
- (2) 研修実施に影響を及ぼすため、合格後の辞退は出来るだけご遠慮ください。
- (3) 円滑な研修運営に支障を来す恐れがあり、受講者本人や他の受講者の不利益になると JICA が判断した場合、その後の研修参加をお断りする場合があります。
- (4) 研修修了一定期間の後、研修後の国際協力事業へのかかわり等に関するフォローアップ調査(アンケート形式)を実施しますので、回答にご協力願います。
- (5) 受講のため必要な経費は自己負担となります。
- (6) オンライン受講に必要となる端末や、安定したインターネット環境(Wi-Fi 等)等を、ご準備ください。

以上

様式 1 推薦書

様式 2 自己申告書

—ご提出頂く応募書類の取り扱いについて—

提出書類は、選考の結果にかかわらず返却しませんので、あらかじめご了承ください。

**【個人情報の利用目的】**

当機構が収集した応募者の個人情報は、以下の目的で利用させていただきます。当機構は、ご本人の同意を得ないで、この利用目的の達成に必要な範囲を超えて応募者の個人情報を利用いたしません。

1. 当機構が能力強化研修の受講者の選考を行うため
2. 当機構の研修実施にかかわる、各種情報(セミナー・イベントやホームページの案内等)の提供や連絡等を行うため
3. 応募者についての統計、データ分析を行うため
4. 研修の修了後、研修修了者へ能力強化研修の成果の活用状況について照会し、この結果を統計データとしてまとめ、将来的な研修カリキュラム改善に活かすため

**【個人情報の取扱いについて】**

当機構は収集した個人情報を当機構の責任のもとで適切に管理し、研修の受講に至らなかった場合は、当機構の責任のもとで適切に廃棄致します。この場合、書類の返却は致しておりませんのでご了承ください。

**【応募に関する問い合わせ先】**

独立行政法人国際協力機構 人事部開発協力人材室(研修管理室)

〒162-8433 東京都新宿区市谷本村町 10-5 JICA 市ヶ谷ビル

TEL: 03-3269-3471 E-mail: [hrgtc@jica.go.jp](mailto:hrgtc@jica.go.jp)